

# 平成29年まちづくり子どもアイデア

昨年の8月の夏休みを利用して、浅井町内の3小学校6年生161名が「子どもたちが地域でできる町づくり」のアイデアを考えました。

私たち大人が考えもつかない奇抜なアイデアで、自然を大切にしたい豊かな町、思いやりのある町、犯罪のない町といった幸せあふれる町づくりについて率直な気持ちで日頃の思っていること、考えていることを提供してくれました。この提供してくれた6年生161名の子どもたちは今月20日小学校を卒業しました。卒業してもいつまでもこの気持ちを忘れないで、羽ばたいて欲しいと思います。そして大きくなったらこの浅井町で活躍してくれることを願っています。

平成30年3月21日 浅井町地域づくり協議会会長 和田 勝美

## <浅井南小学校6年生54人>

### 1) 自然が豊かなまち (13人)

#### ①自然の多い町づくり

一宮は自然が多いけどもっと増やす。色々なところから種を集める。余った土地で種を植える。緑がいっぱいの公園を立てる。

#### ②緑をつくる

年に一度木植えの人が集まり未来の愛知のために木を植え未来の緑を増やす。そうしてその木を植えてくれた人には、緑をつくってくれてありがとうバッチを上げる。いちみんが木を持っているバッチ

#### ③自然を増やす

一宮市では緑が少ないためみんなでやる日を決め活動します。あと募金などをして木や花などを買って植えます。募金してくれた人にはティッシュなどを渡します。

#### ④自然を汚さない

自然を豊かなまちにするために、ごみを自然のある所に捨てずゴミ箱に入れる。ポスターなどを張る。近所友達と協力して呼びかけや落ちていたら拾ってあげる。張るところは許可を取る。

#### ⑤緑を増やす

緑の募金を積極的にしたり、植物を植えたりする。小学校などの子供にでもできるような小さな植物も増やしていく。私は町のために緑を増やしていきたいです。

#### ⑥木や花を守る会

一年に一回木や花を守るために学校の花壇に水をやったりする。ポスターや

イラストをかいたり、標語を考えたりして町の人に呼びかけをする。緑を守るために一宮全体で小さなことでもやる習慣をつくり市内の緑を増やす。

#### ⑦緑を増やす

緑を増やすために木をいっぱい人の手で植えて森をつくって緑を増やす。その理由はもっと緑を増やして空気をきれいにしてみんなが健康なまちづくりをする。長生きをしてほしいから。

#### ⑧自然を守る

公園や木がたくさんあつたりするところの花を取ったり、ごみのポイ捨てをしないように呼びかけをする。ゴミは公園などにポイ捨てをせずに自分で持ち帰るようにする。

#### ⑨自然が豊かなまちをつくろう

森林破壊や山火事などで木がどんどんなくなっています。一宮市全部に木を増やそうと宣伝をしてどんどん自然を増やしていく。

#### ⑩自然を大切に

自然を大切にすると緑が豊かでいいから自然を大切にします。

#### ⑪自然が多い作戦

緑が少ないことなどに植物を植える作戦です。緑が多いと地球温暖化へとつながります。木なども植えるといいと思います。この作戦は無理やりやらせるのではなく、一宮そして地球のために働きたい人が行うことです。この作戦は一宮の空気をきれいにするための作戦です。

#### ⑫自然が豊かなまちをつくろう

緑の募金でたくさん集めて木や花を買う。

#### ⑬虫看板

みんなが触れ合う公園の林の中に、虫の立て看板を置き、一宮市にいる虫を知ってもらいます。

## 2) ごみのない町 (12人)

#### ①ごみゼロボランティア

年に何回かゴミを拾う活動を行い、町の人との交流を深めながら町をきれいにする取り組みをする。そして町がきれいになると、人の心もきれいになるので犯罪もなくなるかもしれない。

#### ②ごみのない町づくり

ごみを減らすためにリサイクルや、繰り返し使える物を使ったりしてごみのない一宮市をつくるため活動。健康な一宮市をつくるため、ごみを回収する人が大変にならないため。

#### ③ごみを無くす

町にごみがいっぱいあると空気が悪くなる。汚いからゴミは道に捨てるんじゃなくてごみ箱に捨てる。町がきれいだと心もきれいになるし、みんなも明るくなるからごみをなくす。

#### ④ごみの分別

ごみを捨てる時は必ず分別する。ごみはごみ箱にちゃんと捨てます。またごみが落ちていたら拾って私は外にごみを捨てません。

#### ⑤ごみを拾うボランティア

一宮市にはまだまだごみが落ちています。小学校や中学校でもボランティアとしてもっと一宮を良くしていきたいです。そしてボランティアではなく進んでできるようにしたいです。大人の方も一緒にしていただきたいです。

#### ⑥ごみの少ない町にしたい

ごみが落ちていたら拾う。きちんと拾ってごみ箱に捨てていきたいと思えます。ごみは拾ってごみ箱に捨てたら町がきれいになって楽しい。

#### ⑦ごみのない町

ごみが落ちていたら拾います。ごみを落とさない。ごみを落としたことに築いたら拾って、ごみを落としたことにきずかなかつたら拾ってあげます。ごみは地域の人と協力してなくします。

#### ⑧清掃活動

清掃活動をもっとたくさんやる。

#### ⑨ごみを快適に

ごみがカラスに突つかれてごみが散らばっています。その対策の為に鉄パイプ骨組みに網目が細かいのをかぶせて、入口のところは重ねて洗濯はさみで止める。という感じでカラスたちから守る。というのを考えました。

#### ⑩ポイ捨て禁止作戦

ごみのポイ捨てが多いところにゴミ箱を設置し、ごみ箱が置いてあるところを書いてあるごみ箱マップをつくり、ごみのユルキャラをつかってこの絵のようにはってごみの少ない町一宮を宣伝して、いちみんの知名度を上げる。

#### ⑪ごみのない町づくり

道端にごみをあつめる場所があるけど、いつもカラスがつついて道を汚くしたり、あたりを臭くしたりするから、町の人達がきれいに出すように協力したり、カラスが破れないようなごみ袋をつくる。

#### ⑫いちみんのライバル登場

いちみんのライバルのダークミンが出てくる。ダークミンはゴミなどがたくさんあるところに現れます。従って地域の人たちと協力してごみを減らす活動を進めたいと思えます。

### 3) いちみんの町 (11人)

#### ①いちみんグッズやアニメ

いちみんは絵や本物ばかりなので筆箱やシールなどをつくり、ICCテレビで土曜日のPM5：00～5：30までアニメで放送をして人気があったらテレビ愛知で放送をして人気を集めてゆるキャラのランキングを1位目指してランキングをどんどん上げる。

## ②いちみんのゆるキャラアピールの世界の旅

いちみんがいろいろなところに行く旅です。色々な友達をつくったり、ハラハラドキドキのアピールの旅です。先輩や後輩のゆるキャラにも会うよ。

## ③いちみん一位大作戦

毎日ICCでアニメいちみんをテレビで放送し、いちみんのランキングを上げる作戦です。そしていちみんが上位に上がればテレビ愛知でアニメいちみんを放送します。そしていちみんのランキングを上げ一位を勝ち取る大作戦です。

## ④町の平和を守るゆるキャラいちみん

普通のいちみんから大好きひこちゃんと合体して、その次はくまもんとひこちゃんが合体してまちの安全を守るよ。

## ⑤いちみんの町

一宮市にいちみんのCMをしていちみんのランキングを上げよう作戦です。CMの内容はいちみんが自己紹介をしていちみんが、「僕に投票してね」というCMをつくります。他にもいちみんのストラップやぬいぐるみをつくっていちみんのランキングを上げたいです。

## ⑥いちみん人気全国1位目指すぞ作戦

まず愛知県といえば、いちみんというくらいの人気ぶりにするには、PRいちみんが町の人から好かれているところや、やさしいところをPR。くまもんの人気を抜いていちみんと言われるくらい、いちみんのぬいぐるみや、スマホカバーでそれにちなんで一宮が有名に、そして日本といえばいちみん。

## ⑦いちみん筆箱

いちみんの人気を上げるためのいちみんグッズを制作して、そのいちみんグッズを全国に売って、いちみんの人気を上げて有名にしてもっと一宮の町を有名にする。

## ⑧ゆるキャラグランプリで1位

みんなはゆるキャラグランプリでどうやって投票するのか、いつやってんのか知らないと思うので、広告で宣伝してみんなで1位を目指す。そして毎月みんなでいちみに投票する。

## ⑨いちみんの出張

いちみんが日本のいろんなところに行く話です。例えば奈良県だと奈良の大仏を見たり、鹿さんと遊んだりします。それと一宮のPRもやります。

## ⑩ゆるキャラグランプリ

いちみんの師匠「おじみん」を作ってみました。いちみんがさらに「かわいい」ということを伝えるために作ってみました。ちなみにひげを触るとなでなでしてくれます。

## ⑪いちみんPR

いちみんの人気を高くしたいと思いました。ここで私はいちみんのライバルや、仲間をつくっていちみんをもっとみんなに知ってもらいたいと思いました。あと他にもいちみんのグッズをつくったりするといいとおもいます。ゆ

るキャラランキング1位を目指して。

#### 4) 交通事故のない町 (9人)

##### ①0の日

0の日があるのでそれを1か月にしたものです。0の日と同じようにその月はいつもより多くの警察官がいて、交通事故や犯罪0の月を目指して警察の人も町の人も事故や犯罪を起こさないように頑張る月をつくる。町だけでなく県でもやる。

##### ②事故無くす

事故が多いので減らしていきたいなと思いました。ルールをちゃんと守って命をなくすことはやめようと思いました。これからも事故や犯罪などはやめてほしいです。

##### ③交通安全ボランティア

交通安全のボランティアを、自分の家の近くの交差点などに危険ポイントをかく。そうしてポイントをいろいろな信号があるところに張って、車を運転する人が一つでも交通事故を減らし、一宮市として事故が無くなるようにする。

##### ④スピード違反の呼びかけ

道路のわきに人がたちスピード違反の注意呼びかけをする活動。誰でもいつでも自由に参加できます。スピード違反の人を注意します。1回に2人~4人の人で活動します。10代~30代を対象としたいです。

##### ⑤交通事故を無くそう

よく交通事故などが起こるところを点検します。交通事故がよく起こる交差点などを紙に書いて、一宮市全体によく交通事故が起こるところを広めて気を付けてもらいます。

##### ⑥いちみんの旅

いちみんが一宮市中の町を旅してみんなに知ってもらい、いちみんから交通安全を覚えてもらうイベント

##### ⑦交通安全

一宮市では交通事故が多いので看板に赤信号を守ろう、など書いて看板を立てる。赤信号を守ればちょっとでも事故が防げるから

##### ⑧みんなで事故をなくそう

自転車に乗るときはちゃんとヘルメットをかぶろう。前と後ろをしっかりと見て歩く。横断歩道の時はきちんと左右を見て横断する。

##### ⑨安心看板作り

事故があった場所や、起こりそうな危ない場所、誘拐されやすい場所など危険な場所に看板を付ければ、車を運転している人はもっといつもより気を付けて運転すると思う。看板があると誘拐をしづらくなるそうです。

## 5) 思いやりのある町 (4人)

### ①自然保護

捨てる猫や捨て犬をすぐに殺処分するのではなく、捨て猫捨て犬の飼い主が見つかるまでに極力殺処分をしないようにしていきます。それで飼い主が見つかって殺処分されず無事に飼われた猫がいます。

### ②捨て猫捨て犬の保護をする場所をつくってほしい

捨て猫や捨て犬などを殺処分するのではなく、保護をする場所をつくってほしい。捨て犬や捨て猫がせっかく生まれてきたのに、殺してしまうのはかわいそう。飼っている猫に赤ちゃんが生まれたら引き取ってくれて、その猫がほしい方がタダでもらえる場所をつくってほしい。

### ③思いやりが増える町にしよう

思いやりを増やすためにはいろいろなところで人を助けることです。駅などで車いすに乗っている人で、困っている人を自分から進んで助けることで、思いやりが増える町になるということを考えました。

### ④138 ありがとう活動

市内でいつもボランティアなどに参加してくれている人や、自然を大切にしてくれている人、見守ってくれる人などに、1ヶ月に1度「ありがとうこれからもよろしくおねがいします」などを書いてあるカードを渡します。例えば絵のようにさっきもありがとう。というカードを各地でつくります。

## 6) 災害に備える (2人)

### ①災害の備え

地震が起きた時に避難する場所を確認します。それと無意味な災害を減らすために、二酸化炭素を減らすための工夫をしていきたいです。

### ②災害110番安全地図

110番の家や災害の時にどうしていいかわからない人が地図を見て、どんな時も安全に行動できるための地図をみんなで考えて地域の人で書く。

## 7) 犯罪のない町 (1人)

### ①鍵の確認

この市は空き巣が多いから、市の人達に呼びかけて鍵の確認をしてもらう。空き巣を減らそう。五・七・五 防犯の俳句 確認だ 鍵をかけたかチェックだよ

## 8) 楽しい町 (2人)

### ①夏祭り

屋台や太鼓などでにぎわう祭りをしてほしいです。子供から大人まで楽しめる祭り。踊ったり歌ったりもできる。衣装も借りることができるし、太鼓をたたきたい人を募集してくれる。どんな人でも大歓迎。

## ②一宮モーニングサービス

例えば サーティワンとコラボしたりして、いろいろなところに一宮モーニングを広めていきたいと思いました。そしたらモーニングでサーティワンのアイスが食べられたりするので、すごく使いでいいと思いました。

# <浅井中小学校6年生65人>

## 1) ごみのないまち (22人)

### ①ゴミ拾いボランティア

一か月に一度ゴミ拾いボランティアチームをつくり週末にゴミを拾います。そしてゴミを拾いながらヘルメットをかぶらず自転車をこいでいる子どもを注意したり、不審者を通報するなど怪我や犯罪から守ります。

### ②ごみゼロマップ

道を歩いていると一個以上お菓子の袋や空き缶を見ます。それをなくすためにマップにごみ箱の場所を書いておきます。その地図を見て帰り道にごみを捨てるかもしれません。

### ③ピカピカ大作戦

自分の住んでいる町内をきれいにする。大人も子どももごみ袋を持って歩いてゴミ拾いをします。

### ④ピカピカ大作戦

公園の周りか、中のゴミを子どもたちと大人で拾ってきれいにする。

### ⑤ピカピカ大作戦

公園や通学路にいつもゴミがあります。公園は2か月に1回掃除をしますがまたゴミが出てきます。大人の人と協力して皆でポイ捨て禁止を言いたいです。

### ⑥町も気持ちも美しく

地域の人たちと大人・子供がグループに分かれて協力してまちを歩きゴミ拾いをします。そして拾ったごみを分別します。他にも自分たち一人一人がごみはゴミ箱へそしてリサイクルや分別に心がけることが大切です。

### ⑦ゴミボランティア

月に一度当番でゴミを拾ったりします。大人も子どももみんな協力してゴミを拾います。

### ⑧みんなで協力ゴミ拾い

道路や公園にごみがたくさん落ちていたり、置いてあったりするので大人と子どもみんなで協力してゴミを拾って、一宮市をきれいにしたいです。きれいにすることでみんなが暮らしやすく豊かにしてくれたりすると思います。

### ⑨道路をピカピカに

道路のいろんなところでたばこのゴミなどを見つけます。なのでごみがたくさん捨てられてるところに子どもたちで書いたポスターなどを張るとその上にたばこを捨てにくくなると思います。

#### ⑩通学しながらゴミ拾い

学校に行くのに見ついたらゴミを拾う。学校についてら先生に言うとその数をポイントにする。

#### ⑪通学路ピカピカマップづくり

あさひけんの近くのリサイクルの場所の前

#### ⑫安全かつ豊かな公園づくり

いろんな公園のゴミ清掃・除草・防犯カメラの設置、さらに近くの子ども110番の場所のマップを作ったり、木を植え木登り禁止の看板を立てる活動です。

#### ⑬ごみのない町づくり

町のいろんなところにごみが落ちているかもしれません。ごみを踏んだりして転ぶかもしれません。ゴミを見ついたら拾ってごみ箱に捨ててください。

#### ⑭公園・神社の掃除

子ども会でその地域にある公園や神社などの草むしりやゴミ拾いをします。たくさん生えている竹を切ったりもしました。地域の人たちと子ども会が協力して掃除をします。

#### ⑮ピカピカ安心公園づくり

公園に落ちているゴミや枯葉を集めて捨てて雑草も抜いてきれいにする。ベンチの上に屋根を作り熱中症を予防する。こまめに水分補強をするためのポスターを子ども会などでつくり飾る。

#### ⑯ごみがなくピカピカマップづくり

ごみが道路に落ちていると気分がどんよりとした気持ちになります。だからみんなでゴミを拾い気持ちをすっきりしたいと思います。この地図は大人と子どもが協力してきれいにします。

#### ⑰ごみゼロマップづくり

自分たちの学校の近くや周りのゴミ捨て場をクラスがあさったところやゴミが落ちているところをみんなで拾う。ごみの落ちているところなど地図ではわからないからゴミ捨て場を地図に書く。この地図は地域の人たちと子どもたちが協力して作る。

#### ⑱ゴミのない町

気をつけなきゃいけないことを書き込みます。1 ごみを町に捨てない  
2 ゴミの分別 3 ゴミ出し日を忘れない

#### ⑲ゴミ拾い活動

みんなを集めてゴミ拾いをする。軍手などを持ってくる。みんなで協力して拾う。

#### ⑳ごみゼロ看板づくり

ごみがポイ捨てしてあるところに、ごみゼロの看板を皆でつくり設置する。ごみをポイ捨てしている人がいたら注意をするように呼び掛ける。

#### ㉑ゴミのない町

公園などにゴミ箱を置く。ごみを捨てそうなところにごみ箱を置く。これは

大人が市にお願いして置いてもらう。

## ⑫ゴミのない町

公園などにゴミ箱を置く。ごみを捨てそうなところにごみ箱を置く。これは大人が市にお願いして置いてもらう。

## 2) 交通事故のない町 (15人)

### ①安全マップ

事故が多いところや不審者が出るところをかく

### ②浅井中小通学路安全マップづくり

見回り隊らがいてくれて安全。押しボタン信号があるから安全。白線の中に緑の線があって安全。

### ③安全な通学路

通学路の危ないところか見通しの悪いところを書き込みします。危険なところは交通事故にあうかもしれないところを書き看板に張ります。この地図は大人と子どもが協力して作ります。

### ④安全な通学路

通学路には緑の線を作った方がいいと思う。事故がへると思う。

### ⑤交通安全ポスター作り

学校全体にポスターを張ります。子供と大人で協力して作ります。

### ⑥通学路

通学路の危険なところは交通事故にあうかもしれない。誘拐犯につかまりそうなところ。大人と子どもが協力する。

### ⑦つまづき看板づくり

まず横40センチ 縦25センチほどの分厚い木の板を用意します。その看板にここ危険と書いて下の方に矢印を書きます。そして歩いてつまづきやすいところにその場所に看板を取り付ける大人と一緒に

### ⑧一宮交通事故ワースト1位をぬけだすためのマップづくり

車がすぐに飛び出しそうなところに×印をつけます。そうするとみんなが車がくるところを確認するようになります。

### ⑨交通安全マップ

道路の危険な場所を地図に書く。この地図は大人と子どもが協力して作る。

### ⑩安全マップ

この地域の危険な場所を書き込み交通事故の無いようにするためのもの。ここはこんなことがあったよ 等という風に書きます。この地図は大人と子どもでつくりま

### ⑪安全マップづくり

ここでは交通事故か誘拐犯など危険なところの地図をつくりま

### ⑫通学路安全マップづくり

通学路にある信号や押しボタン信号をマップに書き、暗く見渡しが悪く危な

そうなところも書き込みます。地域の人にも危なそうなところを聞きかいてみんなに見てもらう。

### ⑬通学路安全マップづくり

通学路の安全な道 緑の線 横断歩道など 学校に行くとき事故を防止するには緑の線や横断歩道があるところを歩けばいいと思う。

### ⑭通学路

通学路のはじの方に緑色の線があり安全に登下校できます。その線がないところでも線が引かれます。横断歩道に押しボタンがあり人が来てボタンを押して青になるので事故が起こりません

### ⑮通学路

通学路の端の方に緑色の線があり安全に登下校できます。その線がないところでも線が引かれます。横断歩道に押しボタンがあり人が来てボタンを押して青になるので事故が起こりません

## 3) 思いやりのある町 (11人)

### ①思いやりのある人を探そう

思いやる人を様々なところで探し、その人物をまねできるようマップやメモをしながらみんなに伝えます。この地図は地域の方々などからの情報収集などを参考にして作ります。

### ②あいさつ運動

学校の登校するときや下校するとき挨拶をしていく。

### ③老人にやさしい町づくり

老人が道を渡るとき危ないので老人専用の道を作る。

### ④困っている人助け

困っている人がいたら自分から声をかけて助けてあげる。

### ⑤あいさつ週間

普段から近所の人と会ったら挨拶をしコミュニケーションをとって、思いやりのある町を作りたいと思います。災害が起きた時に助け合ったりできると、みんなが避難できるんじゃないかなと考えました。みんなが仲の良い町にしたいです。

### ⑥あいさつでいっぱい町づくり

「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」などの挨拶を一日に1回は必ずし、それを挨拶カードにする。そのカードをたくさん集めると図書カードがもらえたりする。挨拶カードは学校・コンビニ・市役所・138タワーパークにおいておく。

### ⑦挨拶を増やそう

通学路で見守ってくれている人やすれ違った人、とにかくあった人に挨拶をする。そうすると自然と会話なども増えてもっと良い町になると思う。

### ⑧障害のある人と交流

障害のある子供にはたくさん色々なことをして遊んであげたりする。大人に

は一緒に散歩とかする。

#### ⑨支援学校などとの交流

手紙でのやりとり、地域を制限しない訪問や交流、一宮市内の支援学校など場所や内容の確認

#### ⑩思いやりのある町

みんなが仲良くなる町をつくる。お年寄りな人でも楽しめる町をつくり、この町は毎日笑顔にあふれているまちにするため、みんなで協力できる町にします。

#### ⑪人にやさしい街づくり

お年寄りや障害のある人を含むすべての県民が、安心して暮らせし気楽に出かけられる「人にやさしい街づくり」に資するため、県民の皆さんの人にやさしい施設づくりや、人にやさしい活動など、県の事業以外にも人にやさしい街づくりに関する様々なことをします。

### 4) 自然が豊かなまち (8人)

#### ①自然マップ

一宮市で自然のある所を地図に書き込みます。田んぼや畑 木や川 自然に役立っている建物などです。一宮市を回って作ります。

#### ②自然について考えよう

ゴミを少なくし自然を豊かにするために大人と子どもが協力し、看板をつくります。作った看板は公園や道に建ててゴミを捨てないことをみんなで学びます。また学校の授業では自然のことについて考え一つの紙にまとめることをします。

#### ③自然の様子マップ作り

今の自然の様子を書いたマップを作ります。自然の様子とは、草木が多いところと少ないところの様子です。自然が多いところはそのままの環境を保つ努力をし、少ないところは自然のよりよい環境をつくります。この活動は地域のみんで意見を出し合って協力してやっていきます。

#### ④「緑を増やして」マップ

緑が多いところ、緑を増やしてほしいところのマップを作って「緑を増やしてください」「花は踏まないでください」などの呼びかけをします。

#### ⑤地球温暖化防止

空き地などに苗木を植えこみます。この頃地球温暖化が話題になっています。それだと将来大変なことになるので木を生やして温暖化を防ぎます。また水害の時に木が水のある程度防いでくれます。

#### ⑥緑の少ない場所に緑の種をまく大作戦

緑の少ない場所に木や花の種、または苗を植えます。花屋さんや花の種を販売してるところと協力して行います。

#### ⑦花壇作り

地域の人たちと協力をして、草がのびきっている空き地の草取りをし、花壇

をつくり草がのびきっている空き地を減らしたい。そうすればごみを捨てる人も減り自然も豊かになる。

### ⑧自然が豊かなまち

あまり町の人が草などを燃やさないようにする。道や田んぼで

## 5) 災害に備える町 (3人)

### ①ハザードマップづくり

町の中で危険なところはチェックを入れます。チェックを入れるところは地震が起こった時に倒れそうなものの近くや、火災で火が燃え移りそうなところです。この地図は大人と子どもが協力して作ります。

### ②ハザードマップ作り

浅井中校区内の地震などの災害が起きた時に、危険になりそうな場所を地図に書き込みます。

### ③防災マップ作り・訓練

地震が起きたとき危ないところを地図に書き込みます。避難場所も決めておきます。地震に備えて用意するものを確認し、実際に地震が起きた時のように訓練を行います。

## 6) 犯罪のない町 (2人)

### ①万引き×ボランティア

スーパーや万引きが多いお店で、万引きはだめだよーというチラシを配ったり、怪しい人には声をかけて、持ち物を見せてもらったりとかするボランティアがいたら万引きも少なくなると思います。なので手紙とかでボランティアを集めてみてはどうでしょうか。そうすれば子どももボランティア体験ができとても役立つと思います。

### ②安心マップ

学校から帰るときは人がたくさんいるところを歩き、友達と一緒に帰りましょう。人がたくさんいると誘拐されそうになったとき大声を出したらすぐに助けてもらえるし、友達がいたら誘拐される危険が少なくなるよ

## 7) 産業の盛んなまち (1人)

### ①一宮市の盛んな産業かんばん作り

一宮市の盛んなものを書き込みます。観光客の方が来た時にこの看板を見ると一宮市の盛んなものが書いてあり、一宮市のことを知ってくれることができます。

## 8) おもしろい町 (1人)

### ①困っている人に声をかける

困っている人に声をかける。何か手伝いできることがあれば手伝いをする。一宮市が思いやりのある街になるようにする。

## 9) あいさつができる町 (1人)

### ①あいさつのかんばん

「人に会ったら挨拶しよう」など挨拶のことについていろいろ書きます。町の人と挨拶をたくさんできるように作ります。看板は学校の子どもが協力して作ります。

## <浅井北小学校6年生42人>

### 1) ごみのないまち (11人)

#### ①ゴミ拾い

川沿いや駅ゴミ箱の近く、ごみがあるところのゴミ拾いをする。参加は誰でもOK。ごみ袋は無料何組か班に分けてする。そして一宮市をピカピカにするためにいろいろなところで活躍する。

#### ②ごみのない町

地域の人やボランティアを集めて、近くの自動販売機の付近のゴミを拾います。川の近くに落ちているゴミを拾ったりして、川の水をきれいにします。そして飲めるようにします。

#### ③ごみが周りにない町づくり

ゴミ拾いやポスターで呼びかけます。例えばゴミ拾いでは地域のみんで公園や道などに落ちているゴミを拾うことです。ポスターでは《ごみを道や公園》みたいなポスターを作って公民のところや公園に張ることです。この2つのことは地域の人や新しいチームをつくって協力してやります。

#### ④ごみは持ち帰ろうポスター

この頃公園などにおかしなごみなどが落ちています。毎日通学路で公園の横を通ります。それを見るたびに残念な気持ちになります。ごみをちゃんと持ち帰れば、地域で行っている《ピカピカ大作戦》などをやらなくて済むと思います。ポスターを作ってごみを持ち帰る習慣がつくといいです。

#### ⑤楽しくゴミ拾い

自分が住んでいるところをきれいにします。公民館で集まってごみが多い順にランキングを付けます。そして1・2・3位の人に良い景品を上げるという大会のようなことを行えば、町の全員が楽しくゴミ拾いをしてくれます。

#### ⑥七夕祭りをもっときれいに

ごみは人が多ければ多いほどたくさん出ると思います。七夕まつりはゴミ箱があるけど溢れてしまっていることもあります。これは気を付けても仕方ないからすべて捨てるのではなく、自分で持ち帰り捨てるようにしたらいいと思います。

#### ⑦一宮をもっときれいに

道路に落ちている空き缶やペットボトルたばこなど拾う。草むらの草取り。最近ヒアリガ出てきて草で見えなくて知らずにいると、刺されるかもしれない

いので草を取ってヒアリガ隠れる場所をなくす。

### ⑧一宮を知らない人へのパンフレットづくり

一宮には138タワーパークという所があります。春にはゴールデンウィークの3日間鮎のつかみどりやフリーマーケットなどいろいろな体験ができます。冬にはイルミネーションがあってタワーや周り全体がライトアップされていてきれいです。またゴミ拾いでタワーの周りをまわるのでごみのない町です。

### ⑨神社のゴミ拾い

大人と子どもが協力して神社のゴミを拾います。神社がきれいだとみんなが気持ちよく使えます。これは自然をきれいにするための取り組みです。

### ⑩施設ピカピカ大作戦

よく人が集まる施設。名所のところを地域の人に聞きます。そして、その場所でゴミ拾いを学校で1ヶ月に2回します。また、3回以上その場所のチラシを配ったりポスターを作ったりします。するとみんなが協力ができます。

### ⑪138タワーパーク清掃活動

138タワーパークの中で、大人と子どもが集まって掃除をします。掃除は道の端の雑草をむしたり、お菓子やアイスのゴミなどを拾ったりします。この活動は月に1回掃除をします。

## 2) 自然が豊かなまち (9人)

### ①一宮の良いところづくり

一宮の良いところは沢山あります。祭りなどいいところもありますがここには自然もいいところがあります。自然には緑がたくさんあるだけではなく水もおいしいです。これは毎日気を付けてきれいにしているものです。僕ももっと水をきれいに使いたいです。おいしい水に心がげたいです。

### ②自然が豊かなまち

今では水もおいしくて緑の木も沢山あります。特に木は地球中の空気をきれいにしているので木はまだまだ生かす方がよいと思う。

### ③自然豊かな町づくり

募金をして集めたお金で木や花の種を買います。その種を木や花があまり生えていない公園などに植えます。植えたのはボランティアなどで集まった人たちが育てて緑がたくさんある町をめざします。

### ④タワーにのぼろう

ツアーのようにしてタワーにのぼる。360度見渡せることを生かして昔の町より緑が増えていることを知る。このことによって緑を大切にする人が増えると思う。これは家族や友達同士で参加してもらおう。

### ⑤タワーで環境づくり

最近緑が無くなってきているので、タワーの周りに木を埋めて、緑の多いタワーにしたいです。そしてタワーの上から見て何かの絵を作りたいです。

## ⑥桜のポスターづくり

桜きれいですね。でも見に来る人が少ないのです。ポスターで宣伝します。

## ⑦自然を守る環境づくり

138タワーパークにある沢山の自然を、地域の人で大切に自然のものが育ちやすい環境を保つように、草取りや水の中のゴミを拾います。又は花などのイベントでの環境づくりなどを、地域の人たちでボランティアとして行っていきます。大人から子供まで関係なく行っていきます。

## ⑧堤防の桜の水やり

堤防に植えてある桜に水やりをします。毎日は無理でもこまめに水やりをすれば少しでも気が育ち、春になればきれいな桜が咲きます。できない日は地域の人たちをお願いして、水やりをしてもらいます。

## ⑨タワーの環境

タワーの環境を整えるために、ごみが落ちていたらごみ箱に捨てたり、花の草むしりなど環境が整えていなかったら、汚いタワーになるかもしれないから、ごみや草があったら環境を整えるためにごみ箱に捨ててください。

## 3) 思いやりのある町 (4人)

### ①七夕祭り+盆踊り大会

グループを作ってそのグループで盆踊りを踊って一番良かった。グループを発表して景品がそのグループに渡された。

### ②スポーツ大会

一宮市全体で学校ごとに分かれています。ドッチボール・Tボール・バスケットボール・ミニゴルフなどを2学期の日曜日に行い、学校同士の関係が深まります。もちろん強制ではありません。いける人が順に行けるようにしたいです。

### ③いちみんの宣伝

僕はいちみんを知らない人に声かけや、ポスター宣伝などでいちみんを宣伝したいなと思います。

### ④タワーと天気の色知らせ

タワーについて紹介するパンフレットを作り、その中にタワーの天気と色について書く。タワーは晴れの時はピンク又はオレンジに光り、曇りの時はグリーン又はイエローに光り、雨の時はパープル又はブルーに光ります。タワーはイルミネーション以外でも町のために光で天気を知らせてくれます。

## 4) 犯罪のない町 (4人)

### ①通学路危険マップ作り

危険なところを地図に書き込む。危険なところは暗がりから誘拐犯につかまりそうなところ、信号がないところです。この地図はみんな協力して作る。

### ②泥棒に向けた対策

地域の人に「窓ガラスを強化しよう」や「防犯カメラを設置しよう」などが

書かれた紙を配ります。そうすることで地域の人と交流したり、思いやりのある町になったり、小さい子からお年寄りまで、地域みんなが安心して暮らせるような町になります。

### ③マイホーム110番

この活動は危ないところ（誘拐犯など）の場所にある家に、子ども110番の家を増やす活動です。ハザードマップで見通しが悪いところや、薄暗いところを中心に調べていき、条件が合う所には住人の方に許可を取り、いつでも逃げ込めるようにしてもらおうことです。

### ④安全マップ作り

危険なところに「ここは危ないよ」と分かるようにする、ポスターを作る活動です。人があまりいないところや、車がよく通るところです。低学年でもわかるようにします。

## 5) 交通事故のない町 (3人)

### ①交通事故〇の町づくり

自分たちの町は交通事故が多いので信号のとなりに赤で走らず青で走ろう。という呼びかけを置く。そうすれば赤信号が終わるくらいに走らずに青信号になったら、ちゃんと走るようにするということを作ります。

### ②誰かがみてるよ

大きい木交差点の信号の下に人の目が書いてある看板を付けます。そうすれば《誰かに見られている》と思うようになって、いつも以上に交通事故に気をつけると思います。

### ③交通でゆずりあう町づくり

お年寄りや、お父さん、お母さんなどが歩いている人や、自転車に乗っている人を優先して、地域の人や見守り隊の人達に、明るく顔を下げないで楽しく学校に行けるようにあいさつ運動を警察の人や市役所の人達もあいさつ運動を行うとよいと思いました。

## 6) 産業の盛んな町 (3人)

### ①モーニング新メニューコンテスト

モーニングの新メニューを決めるコンテストです。このコンテストをすればモーニングがもっと盛んになります。モーニングは500円位でとても安いのもっと安くなって利用しやすくなると思います。このコンテストは学校で行い代表を決め市に提出します。

### ②織物宣伝活動

これは現在ピーク時の1991年から、3割減少した繊維工業の生産量を少しでも多くするために、一宮の織物の良さを宣伝する活動です。そのために、繊維工業が減少していることを知っている人から、一宮の織物を買っていたり、周りにいる人たちに特徴を教えたりポスターを作ったりして、少しずつ生産量を増やしたいです。

### ③農家さんのお手伝い（ボランティア）

一宮は野菜などの生産量が多いです。でも農家の人達はおじいさん、おばあさんが多いと思います。なので私たちが水やりや肥料をあげたり、収穫などたくさんのお手伝いをして、もっと生産量を増やし産業が盛んな町にしたいです。

## 7) 楽しい町 （3人）

### ①138タワーの楽しいマップづくり

138タワーのここが楽しいポイント。というのが書いてあるマップを作れば、138タワーが大賑わいになると思います。そしてみんなが楽しくまた来たいという気持ちになるので、このマップを作ります。この地図は大人と子どもとタワーのスタッフさんが協力して作ります。

### ②138タワー行事参加

年の初めにはニューイヤーイルミネーションがあります。昔からある遊び羽根突きもあります。他にもいろいろあります。行事がなくてもスタンプラリーもあります。

### ③138タワーパークのイベント、バーベキューを楽しく行うには

138タワーパークの花で飾られる園内は、季節ごとによって花の種類が変わります。バーベキュー広場はコンロなどを持ち込みバーベキューを行うことができ、いいと思いますがごみが落ちていることがよくあるのでポスターをけば、ごみが落ちていることは少なくなると思います。そしたらもっと自然が豊かなまちになり楽しい町になると思います。

## 8) 災害に備える町 （1人）

### ①ハザードマップづくり

通学路にはたくさん電柱や大木などもあって、災害の時には倒れると危険なものがたくさんあります。なのでハザードマップを作っておくととても役立つと思います。

## 9) 一宮モーニングの町 （1人）

### ①一宮モーニング+α活動

一宮モーニングのキャラクター「イチモ」はあまり人に知られていません。そこでイチモを知ってもらうために、イチモの紹介をするんです。イチモの靴の色はコーヒー豆の色、などと決まっているのに知らない人がいるのを減らして、一宮モーニングに来てもらうようにすればいいと思います。

## 10) にぎやかなまち （1人）

### ①フラワー七夕で町づくり

一宮七夕祭りは毎年とても賑やかです。また一宮は沢山の種類のお花の祭りが開催されています。そこでこの2つのお祭りを合体させてもっとにぎやか

にします。七夕のお星さまはすべてお花にしてはなやかで、そしてもっとにぎやかにするということです。

## 1 1) 祭りでにぎわう町 (1人)

### ① 黒岩祇園祭を広めるためのポスターづくり

黒岩祇園祭は一宮市では有名です。他の人は知らないと思います。祭りを広めて盛り上げるために、ポスターなどに絵をかいて学校に張ったり、町内の掲示板に張ったりして多くの人が、祭りに来て盛り上がるようにします。チラシは子どもが中心となって書きます。

## 1 2) 有名な人物がいる町 (1人)

### ① 一宮の有名な人物を知らせる

一宮には三岸節子さんという芸術家がありました。三岸さんは日本代表の芸術家で、初めてアメリカのワシントン女性芸術館で展覧会された人です。三岸さんの作品は1つ300万円ほどするといわれています。このような説明の仕方で一宮を知らない人たちに、三岸さんのすごいところをホームページにしたり、周りの人に広めていきます。